



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)2月5日号 No.1816

目次

■ 2019年の日ロ貿易(速報値)	1
■ 統計速報	7
2019年の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績(速報値)／7	
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 8
■ キーパーソン	11
北カフカス全権代表にチャイカ元検事総長／11	
■ エトセトラ	11
「カザフスタン医療視察ミッション」参加企業募集のご案内／11	
公開シンポジウム「エネルギー安全保障」のご案内／11	
■ トピックス	11
ウズベクで仮想通貨運営収益が非課税に／11	
極東の農業・水産業で日ロが連携へ／12	
福岡県と北九州市がロシア貨物航空と覚書／12	
関空に17年ぶり、モスクワ直行便が就航／12	

2019年の日ロ貿易(速報値)

はじめに

日本財務省から2019年の貿易統計が発表されたことを受け、当会では2019年1～12月の日本・ロシア間の貿易に関して、米ドルに換算するとともに、輸出入商品構成をまとめた。そこで、今回の速報では、早速この資料をお届けする。なお、今回紹介する2019年のデータはすべて速報値であり、確定値は当会『ロシアNIS調査月報』5月号に掲載する予定である。また、ロシア以外のNIS諸国との2019年の貿易額速報値を今号の統計速報のコーナーに掲載しているので、合わせてご参照いただきたい。

本資料では財務省発表の円表示の貿易統計を独自にドル換算して示している。その際に、図表1、2、4が月ごとの為替レートで換算した数値を積み上げたものであるのに対し、図表3、5は年平均レートで単純に換算したものである。したがって、両者は総額が微妙にずれているので、ご注意ください。

2019年の日ロ貿易は、輸出入合計で215億2,949万ドルとなり、前年比5.9%縮小した。うち、日本側の輸出が71億7,869万5,000ドルで1.6%減、輸入が143億5,079万6,000ドルで7.9%減であった。収支は71億7,210万1,000ドルの日本側の入超であり、これで11年連続の入超となった。

このように、2019年の日ロ貿易は低迷した。しかし、月別に見た場合、日本からの輸出については